

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年8月14日
【四半期会計期間】	第184期第2四半期（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）
【会社名】	日本坩堝株式会社
【英訳名】	Nippon Crucible Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西村 有司
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番3号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 岡本 聡
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目21番3号
【電話番号】	03(3443)5551(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 岡本 聡
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、社内検査の過程で、当社子会社の日本ピーシーエス株式会社において仕掛品の金額を算出する計算に誤りがあり、仕掛品の計上金額が過大であり売上原価の計上金額が過小であったことが社内の確認により判明いたしました。このため、過年度の連結財務諸表及び四半期連結財務諸表に含まれる当該誤謬を訂正することといたしました。なお、訂正に際しては、過年度において重要性の観点から訂正を行っていなかった事項の訂正も併せて行っております。

これらの決算訂正により、2023年11月14日に提出いたしました第184期第2四半期（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1 株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第183期 第2四半期 連結累計期間	第184期 第2四半期 連結累計期間	第183期
会計期間	自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上高 (千円)	4,285,733	4,811,763	8,841,987
経常利益 (千円)	<u>129,047</u>	<u>131,192</u>	<u>187,227</u>
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益 (千円)	<u>64,097</u>	<u>107,429</u>	<u>24,593</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>87,966</u>	<u>171,997</u>	<u>81,850</u>
純資産額 (千円)	<u>5,205,796</u>	<u>5,258,271</u>	<u>5,199,679</u>
総資産額 (千円)	<u>10,744,236</u>	<u>10,750,208</u>	<u>10,784,740</u>
1株当たり四半期（当期）純利益金額 (円)	<u>9.53</u>	<u>16.14</u>	<u>3.66</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>48.5</u>	<u>48.9</u>	<u>48.2</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	19,199	173,244	48,800
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	54,853	△53,709	17,478
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△304,676	△240,735	△504,900
現金及び現金同等物の 四半期末（期末）残高 (千円)	1,917,152	1,588,234	1,709,463

回次	第183期 第2四半期 連結会計期間	第184期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 2022年7月1日 至 2022年9月30日	自 2023年7月1日 至 2023年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	<u>2.58</u>	<u>11.19</u>

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第183期 第2四半期 連結累計期間	第184期 第2四半期 連結累計期間	第183期
会計期間	自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	自 2023年4月1日 至 2023年9月30日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上高 (千円)	4,285,733	4,811,763	8,841,987
経常利益 (千円)	<u>106,169</u>	<u>128,841</u>	<u>147,818</u>
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期（当期）純損失（△） (千円)	<u>41,219</u>	<u>105,946</u>	<u>△14,815</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>65,089</u>	<u>170,513</u>	<u>42,440</u>
純資産額 (千円)	<u>5,182,918</u>	<u>5,217,378</u>	<u>5,160,269</u>
総資産額 (千円)	<u>10,721,358</u>	<u>10,703,998</u>	<u>10,745,331</u>
1株当たり四半期（当期）純利益金額又は1株当たり四半期（当期）純損失（△） (円)	<u>6.13</u>	<u>15.92</u>	<u>△2.20</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>48.3</u>	<u>48.7</u>	<u>48.0</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	19,199	173,244	48,800
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	54,853	△53,709	17,478
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△304,676	△240,735	△504,900
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高 (千円)	1,917,152	1,588,234	1,709,463

回次	第183期 第2四半期 連結会計期間	第184期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 2022年7月1日 至 2022年9月30日	自 2023年7月1日 至 2023年9月30日
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失（△） (円)	<u>△0.47</u>	<u>10.93</u>

（注） 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

(省略)

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は48億1千1百万円と前年同四半期比12.3%増加いたしました。利益面では、営業利益は1億3千8百万円（前年同四半期比29.3%増）、経常利益は1億3千1百万円（前年同四半期比1.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億7百万円（前年同四半期比67.6%増）となりました。

①事業の業績

鋳造事業は、主力製品の販売増加により、売上高21億5千5百万円（売上高比率44.8%）と前年同四半期比2.0%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注が大幅増となり、売上高5億7千7百万円（売上高比率12.0%）と前年同四半期比56.8%増加いたしました。

工業炉事業は、新製品であるフリーダム炉の受注が順調に進み、売上高4億7百万円（売上高比率8.5%）と前年同四半期比20.7%増加いたしました。

環境・工事業は、民間焼却設備を中心に好調に推移し、売上高11億7千6百万円（売上高比率24.4%）と前年同四半期比17.4%増加いたしました。

不動産事業は、売上高1億9千4百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期並み（前年同四半期比0.6%減少）となりました。

塗料循環装置事業は、主要先からの受注回復もあり、売上高3億円（売上高比率6.3%）と、前年同四半期比12.0%増加いたしました。

②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は27億2千5百万円（売上高比率56.6%）と前年同四半期比9.0%増加し、営業利益は2億7百万円と前年同四半期比13.0%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は15億9千1百万円（売上高比率33.1%）と前年同四半期比20.3%増加しましたが、一部工事の利益率低下等もあり、営業利益は1億6千2百万円と前年同四半期比0.6%減少いたしました。不動産事業の売上高は1億9千4百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期比0.6%減少し、営業利益は1億1千8百万円と前年同四半期比0.1%減少いたしました。その他事業の売上高は3億円（売上高比率6.3%）と前年同四半期比12.0%増加しましたが、営業損失1千3百万円（前年同期は営業損失3千1百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比2百万円（0.0%）増加し、66億9百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、主として製造設備の減価償却により、前連結会計年度末比3千7百万円（0.9%）減少し、41億4千万円となりました。

これにより、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比3千4百万円（0.3%）減少し、107億5千万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比1億3千3百万円（3.8%）増加し、36億6千7百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、主として長期借入金の返済により、前連結会計年度末比2億2千6百万円（11.0%）減少し、18億2千4百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比5千8百万円（1.1%）増加し、52億5千8百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.9%（前連結会計年度末は46.8%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結会計期間末比3億2千8百万円減少し、15億8千8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1億4千3百万円、減価償却費1億4千4百万円などにより1億7千3百万円の収入となりました。(前年同四半期は1千9百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得5千2百万円などにより5千3百万円の支出となりました。(前年同四半期は5千4百万円の収入)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済2億円などにより2億4千万円の支出となりました。(前年同四半期は3億4百万円の支出)

(訂正後)

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

(省略)

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は48億1千1百万円と前年同四半期比12.3%増加いたしました。利益面では、営業利益は1億3千万円（前年同四半期比55.6%増）、経常利益は1億2千8百万円（前年同四半期比21.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5百万円（前年同四半期比157.0%増）となりました。

①事業の業績

鋳造事業は、主力製品の販売増加により、売上高21億5千5百万円（売上高比率44.8%）と前年同四半期比2.0%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注が大幅増となり、売上高5億7千7百万円（売上高比率12.0%）と前年同四半期比56.8%増加いたしました。

工業炉事業は、新製品であるフリーダム炉の受注が順調に進み、売上高4億7百万円（売上高比率8.5%）と前年同四半期比20.7%増加いたしました。

環境・工事業は、民間焼却設備を中心に好調に推移し、売上高11億7千6百万円（売上高比率24.4%）と前年同四半期比17.4%増加いたしました。

不動産事業は、売上高1億9千4百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期並み（前年同四半期比0.6%減少）となりました。

塗料循環装置事業は、主要先からの受注回復もあり、売上高3億円（売上高比率6.3%）と、前年同四半期比12.0%増加いたしました。

②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は27億2千5百万円（売上高比率56.6%）と前年同四半期比9.0%増加し、営業利益は2億2千9百万円と前年同四半期比24.6%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は15億9千1百万円（売上高比率33.1%）と前年同四半期比20.3%増加しましたが、一部工事の利益率低下等もあり、営業利益は1億6千2百万円と前年同四半期比0.6%減少いたしました。不動産事業の売上高は1億9千4百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期比0.6%減少し、営業利益は1億1千8百万円と前年同四半期比0.1%減少いたしました。その他事業の売上高は3億円（売上高比率6.3%）と前年同四半期比12.0%増加しましたが、営業損失4千2百万円（前年同期は営業損失5千4百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比5百万円（0.0%）減少し、65億6千8百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、主として製造設備の減価償却により、前連結会計年度末比3千5百万円（0.9%）減少し、41億3千5百万円となりました。

これにより、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4千1百万円（0.4%）減少し、107億3百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比1億2千8百万円（3.6%）増加し、36億6千1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、主として長期借入金の返済により、前連結会計年度末比2億2千6百万円（11.0%）減少し、18億2千4百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比5千7百万円（1.1%）増加し、52億1千7百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.7%（前連結会計年度末は48.0%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結会計期間末比3億2千8百万円減少し、15億8千8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1億4千万

円、減価償却費1億4千4百万円などにより1億7千3百万円の収入となりました。（前年同四半期は1千9百万円の収入）

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得5千2百万円などにより5千3百万円の支出となりました。（前年同四半期は5千4百万円の収入）

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済2億円などにより2億4千万円の支出となりました。（前年同四半期は3億4百万円の支出）

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,837,467	1,716,240
受取手形、売掛金及び契約資産	2,828,891	2,676,950
電子記録債権	349,339	617,209
商品及び製品	502,345	498,479
仕掛品	239,232	224,559
未成工事支出金	20,004	7,215
原材料及び貯蔵品	724,310	788,420
未収入金	35,336	30,810
その他	70,350	50,041
貸倒引当金	△123	△134
流動資産合計	6,607,155	6,609,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,402,635	1,357,154
機械装置及び運搬具（純額）	357,115	333,188
工具、器具及び備品（純額）	87,125	79,135
土地	119,851	138,936
リース資産（純額）	165,584	147,148
建設仮勘定	—	2,094
有形固定資産合計	2,132,311	2,057,658
無形固定資産		
のれん	217,647	196,074
その他	33,598	21,914
無形固定資産合計	251,245	217,988
投資その他の資産		
投資有価証券	876,281	932,693
関係会社出資金	570,731	560,580
繰延税金資産	255,410	279,710
保険積立金	33,584	32,499
その他	58,359	59,623
貸倒引当金	△339	△339
投資その他の資産合計	1,794,027	1,864,768
固定資産合計	4,177,585	4,140,415
資産合計	10,784,740	10,750,208

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	800,471	455,823
電子記録債務	709,458	1,064,678
短期借入金	1,344,600	1,371,700
リース債務	50,801	49,603
未払法人税等	72,117	<u>80,581</u>
賞与引当金	185,969	218,300
役員賞与引当金	25,954	22,851
受注損失引当金	—	3,605
その他	344,425	400,110
流動負債合計	<u>3,533,798</u>	<u>3,667,255</u>
固定負債		
長期借入金	714,300	566,400
リース債務	133,927	128,286
役員退職慰労引当金	113,150	100,814
退職給付に係る負債	800,366	740,102
役員株式給付引当金	8,802	9,222
資産除去債務	104,375	104,375
その他	176,339	175,478
固定負債合計	<u>2,051,262</u>	<u>1,824,680</u>
負債合計	<u>5,585,061</u>	<u>5,491,936</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	<u>4,096,668</u>	<u>4,142,648</u>
自己株式	<u>△109,343</u>	<u>△161,298</u>
株主資本合計	<u>4,777,318</u>	<u>4,771,343</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,758	394,294
為替換算調整勘定	65,601	92,634
その他の包括利益累計額合計	<u>422,360</u>	<u>486,928</u>
純資産合計	<u>5,199,679</u>	<u>5,258,271</u>
負債純資産合計	<u>10,784,740</u>	<u>10,750,208</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,837,467	1,716,240
受取手形、売掛金及び契約資産	2,828,891	2,676,950
電子記録債権	349,339	617,209
商品及び製品	502,345	506,402
仕掛品	205,469	174,875
未成工事支出金	20,004	7,215
原材料及び貯蔵品	724,310	788,420
未収入金	35,336	30,810
その他	70,350	50,041
貸倒引当金	△123	△134
流動資産合計	6,573,392	6,568,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,402,635	1,357,154
機械装置及び運搬具（純額）	357,115	333,188
工具、器具及び備品（純額）	87,125	79,135
土地	119,851	138,936
リース資産（純額）	165,584	147,148
建設仮勘定	—	2,094
有形固定資産合計	2,132,311	2,057,658
無形固定資産		
のれん	217,647	196,074
その他	33,598	21,914
無形固定資産合計	251,245	217,988
投資その他の資産		
投資有価証券	876,281	932,693
関係会社出資金	565,084	560,580
繰延税金資産	255,410	275,261
保険積立金	33,584	32,499
その他	58,359	59,623
貸倒引当金	△339	△339
投資その他の資産合計	1,788,380	1,860,318
固定資産合計	4,171,938	4,135,965
資産合計	10,745,331	10,703,998

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	800,471	455,823
電子記録債務	709,458	1,064,678
短期借入金	1,344,600	1,371,700
リース債務	50,801	49,603
未払法人税等	72,117	75,264
賞与引当金	185,969	218,300
役員賞与引当金	25,954	22,851
受注損失引当金	—	3,605
その他	344,425	400,110
流動負債合計	3,533,798	3,661,939
固定負債		
長期借入金	714,300	566,400
リース債務	133,927	128,286
役員退職慰労引当金	113,150	100,814
退職給付に係る負債	800,366	740,102
役員株式給付引当金	8,802	9,222
資産除去債務	104,375	104,375
その他	176,339	175,478
固定負債合計	2,051,262	1,824,680
負債合計	5,585,061	5,486,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,057,258	4,101,755
自己株式	△109,343	△161,298
株主資本合計	4,737,909	4,730,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,758	394,294
為替換算調整勘定	65,601	92,634
その他の包括利益累計額合計	422,360	486,928
純資産合計	5,160,269	5,217,378
負債純資産合計	10,745,331	10,703,998

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,285,733	4,811,763
売上原価	<u>3,013,628</u>	<u>3,551,758</u>
売上総利益	<u>1,272,105</u>	<u>1,260,004</u>
販売費及び一般管理費	<u>※ 1,165,350</u>	<u>※ 1,121,480</u>
営業利益	<u>106,755</u>	<u>138,524</u>
営業外収益		
受取利息	14	37
受取配当金	18,099	17,716
受取家賃	14,151	13,579
雇用調整助成金	6,667	—
為替差益	7,564	2,567
その他	18,529	8,061
営業外収益合計	<u>65,026</u>	<u>41,962</u>
営業外費用		
支払利息	12,718	9,726
持分法による投資損失	29,361	<u>37,183</u>
その他	654	2,383
営業外費用合計	<u>42,734</u>	<u>49,293</u>
経常利益	<u>129,047</u>	<u>131,192</u>
特別利益		
補助金収入	—	12,000
投資有価証券売却益	1,165	—
固定資産売却益	90	23
その他	80	—
特別利益合計	<u>1,336</u>	<u>12,023</u>
特別損失		
固定資産除却損	1,849	23
ゴルフ会員権売却損	60	—
特別損失合計	<u>1,909</u>	<u>23</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>128,473</u>	<u>143,192</u>
法人税、住民税及び事業税	89,598	76,658
法人税等調整額	<u>△25,222</u>	<u>△40,896</u>
法人税等合計	<u>64,375</u>	<u>35,762</u>
四半期純利益	<u>64,097</u>	<u>107,429</u>
親会社株主に帰属する四半期純利益	<u>64,097</u>	<u>107,429</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,285,733	4,811,763
売上原価	<u>3,036,505</u>	<u>3,559,756</u>
売上総利益	<u>1,249,227</u>	<u>1,252,006</u>
販売費及び一般管理費	※ 1,165,350	※ 1,121,480
営業利益	<u>83,877</u>	<u>130,526</u>
営業外収益		
受取利息	14	37
受取配当金	18,099	17,716
受取家賃	14,151	13,579
雇用調整助成金	6,667	—
為替差益	7,564	2,567
その他	18,529	8,061
営業外収益合計	<u>65,026</u>	<u>41,962</u>
営業外費用		
支払利息	12,718	9,726
持分法による投資損失	29,361	<u>31,536</u>
その他	654	2,383
営業外費用合計	<u>42,734</u>	<u>43,646</u>
経常利益	<u>106,169</u>	<u>128,841</u>
特別利益		
補助金収入	—	12,000
投資有価証券売却益	1,165	—
固定資産売却益	90	23
その他	80	—
特別利益合計	<u>1,336</u>	<u>12,023</u>
特別損失		
固定資産除却損	1,849	23
ゴルフ会員権売却損	60	—
特別損失合計	<u>1,909</u>	<u>23</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>105,595</u>	<u>140,841</u>
法人税、住民税及び事業税	89,598	<u>71,342</u>
法人税等調整額	△25,222	<u>△36,446</u>
法人税等合計	<u>64,375</u>	<u>34,895</u>
四半期純利益	<u>41,219</u>	<u>105,946</u>
親会社株主に帰属する四半期純利益	<u>41,219</u>	<u>105,946</u>

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	64,097	107,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,887	37,535
持分法適用会社に対する持分相当額	67,757	27,032
その他の包括利益合計	23,869	64,567
四半期包括利益	87,966	171,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,966	171,997

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	41,219	105,946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,887	37,535
持分法適用会社に対する持分相当額	67,757	27,032
その他の包括利益合計	23,869	64,567
四半期包括利益	65,089	170,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,089	170,513

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	128,473	143,192
減価償却費	164,103	144,883
のれん償却額	21,573	21,573
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,839	32,331
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,328	△3,102
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	3,605
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	2,124	419
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,610	△12,335
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△23,484	△60,263
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	11
受取利息及び受取配当金	△18,114	△17,753
支払利息	12,718	9,726
為替差損益 (△は益)	—	28
持分法による投資損益 (△は益)	29,361	37,183
雇用調整助成金	△6,667	—
補助金収入	—	△12,000
固定資産売却益	—	△23
固定資産除却損	1,849	23
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,165	—
売上債権の増減額 (△は増加)	5,870	△115,929
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△107,152	△32,782
仕入債務の増減額 (△は減少)	△112,532	10,572
未収入金の増減額 (△は増加)	△6,791	4,526
その他	△48,343	59,241
小計	95,945	213,128
利息及び配当金の受取額	18,114	17,753
利息の支払額	△12,572	△9,669
雇用調整助成金の受取額	6,667	—
補助金の受取額	—	12,000
法人税等の支払額	△88,953	△59,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,199	173,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,485	△52,611
有形固定資産の売却による収入	100	23
無形固定資産の取得による支出	△3,960	—
投資有価証券の取得による支出	△1,979	△2,281
投資有価証券の売却による収入	7,675	—
定期預金の増減額 (△は増加)	52,001	0
短期貸付金の回収による収入	590	75
長期貸付金の回収による収入	120	—
ゴルフ会員権の売却による収入	1,350	—
保険積立金の払戻による収入	28,441	3,358
保険積立金の積立による支出	—	△2,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	54,853	△53,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△244,178	△200,800
自己株式の取得による支出	—	△51,955
配当金の支払額	△68,277	△61,140
リース債務の返済による支出	△16,221	△6,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,676	△240,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,031	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△231,654	△121,228
現金及び現金同等物の期首残高	2,148,806	1,709,463
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,917,152	※ 1,588,234

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	105,595	140,841
減価償却費	164,103	144,883
のれん償却額	21,573	21,573
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,839	32,331
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,328	△3,102
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	3,605
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	2,124	419
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,610	△12,335
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△23,484	△60,263
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	11
受取利息及び受取配当金	△18,114	△17,753
支払利息	12,718	9,726
為替差損益 (△は益)	—	28
持分法による投資損益 (△は益)	29,361	31,536
雇用調整助成金	△6,667	—
補助金収入	—	△12,000
固定資産売却益	—	△23
固定資産除却損	1,849	23
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,165	—
売上債権の増減額 (△は増加)	5,870	△115,929
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△84,274	△24,784
仕入債務の増減額 (△は減少)	△112,532	10,572
未収入金の増減額 (△は増加)	△6,791	4,526
その他	△48,343	59,241
小計	95,945	213,128
利息及び配当金の受取額	18,114	17,753
利息の支払額	△12,572	△9,669
雇用調整助成金の受取額	6,667	—
補助金の受取額	—	12,000
法人税等の支払額	△88,953	△59,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,199	173,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,485	△52,611
有形固定資産の売却による収入	100	23
無形固定資産の取得による支出	△3,960	—
投資有価証券の取得による支出	△1,979	△2,281
投資有価証券の売却による収入	7,675	—
定期預金の増減額 (△は増加)	52,001	0
短期貸付金の回収による収入	590	75
長期貸付金の回収による収入	120	—
ゴルフ会員権の売却による収入	1,350	—
保険積立金の払戻による収入	28,441	3,358
保険積立金の積立による支出	—	△2,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	54,853	△53,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△244,178	△200,800
自己株式の取得による支出	—	△51,955
配当金の支払額	△68,277	△61,140
リース債務の返済による支出	△16,221	△6,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,676	△240,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,031	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△231,654	△121,228
現金及び現金同等物の期首残高	2,148,806	1,709,463
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,917,152	※ 1,588,234

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,498,976	1,322,790	195,353	4,017,120	268,612	4,285,733	—	4,285,733
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,377	—	—	45,377	—	45,377	△45,377	—
計	2,544,353	1,322,790	195,353	4,062,497	268,612	4,331,110	△45,377	4,285,733
セグメント利益又は損失(△)	183,846	163,329	118,447	465,623	<u>△31,428</u>	<u>434,194</u>	△327,439	<u>106,755</u>

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△327,439千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,725,022	1,591,760	194,184	4,510,968	300,794	4,811,763	—	4,811,763
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,336	—	—	47,336	—	47,336	△47,336	—
計	2,772,359	1,591,760	194,184	4,558,305	300,794	4,859,099	△47,336	4,811,763
セグメント利益又は損失(△)	<u>207,835</u>	162,389	118,315	<u>488,540</u>	<u>△13,123</u>	<u>475,417</u>	△336,892	<u>138,524</u>

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△336,892千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,498,976	1,322,790	195,353	4,017,120	268,612	4,285,733	—	4,285,733
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,377	—	—	45,377	—	45,377	△45,377	—
計	2,544,353	1,322,790	195,353	4,062,497	268,612	4,331,110	△45,377	4,285,733
セグメント利益又は損失(△)	183,846	163,329	118,447	465,623	<u>△54,306</u>	<u>411,316</u>	△327,439	<u>83,877</u>

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△327,439千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,725,022	1,591,760	194,184	4,510,968	300,794	4,811,763	—	4,811,763
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,336	—	—	47,336	—	47,336	△47,336	—
計	2,772,359	1,591,760	194,184	4,558,305	300,794	4,859,099	△47,336	4,811,763
セグメント利益又は損失(△)	<u>229,005</u>	162,389	118,315	<u>509,710</u>	<u>△42,291</u>	<u>467,419</u>	△336,892	<u>130,526</u>

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△336,892千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	9円53銭	16円14銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	64,097	107,429
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期 純利益金額(千円)	64,097	107,429
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,725	6,655

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「役員株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式を、1株当たり四半期純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております(前第2四半期連結累計期間102,000株、当第2四半期連結累計期間99,900株)。

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	6円13銭	15円92銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	41,219	105,946
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期 純利益金額(千円)	41,219	105,946
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,725	6,655

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 「役員株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有している当社株式を、1株当たり四半期純利益金額の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において、控除する自己株式に含めております(前第2四半期連結累計期間102,000株、当第2四半期連結累計期間99,900株)。